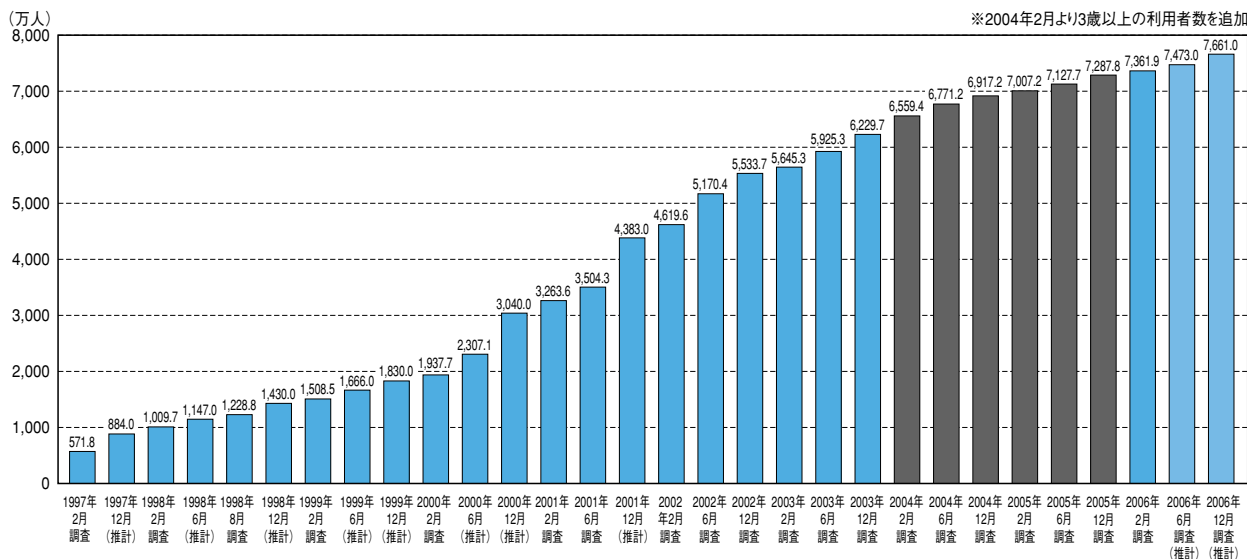


利用者数推移

2006年2月時点でのインターネット利用者数は7361.9万人

資料 1-4-1 日本国内のインターネット利用者数推移 [1997年-2006年]



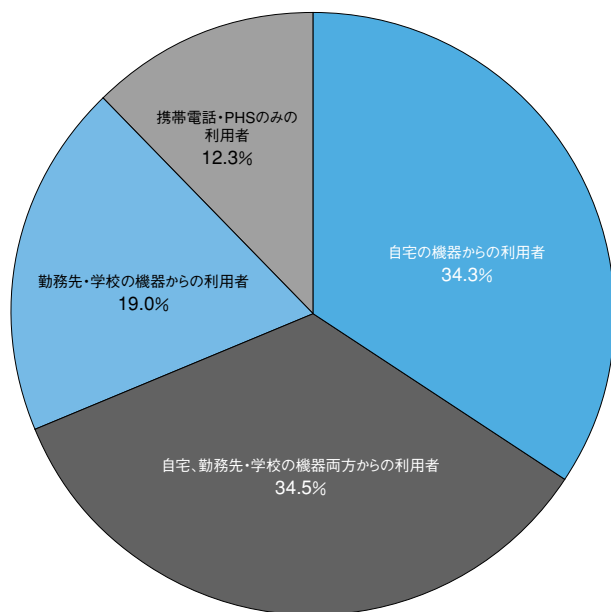
※2004年2月より3歳以上の利用者数を追加

©Access Media/impress R&D,2006

日本のインターネット利用者数は、2006年2月時点で7361.9万人と前年比105.1%増で、当然ながら普及とともに伸び率は鈍化している。7,000万人に到達した時点で、緩やかな増加傾向に入っており、今後は利用者数推移よりは、接続内容などに着目していきたい。なお、2004年2月より3歳以上の利用者数を追加していることに留意されたい。

勤務先・学校の機器からの利用が今後インターネットの普及を牽引

資料 1-4-2 インターネット利用者の接続場所別・利用機器別構成比 [2006年]



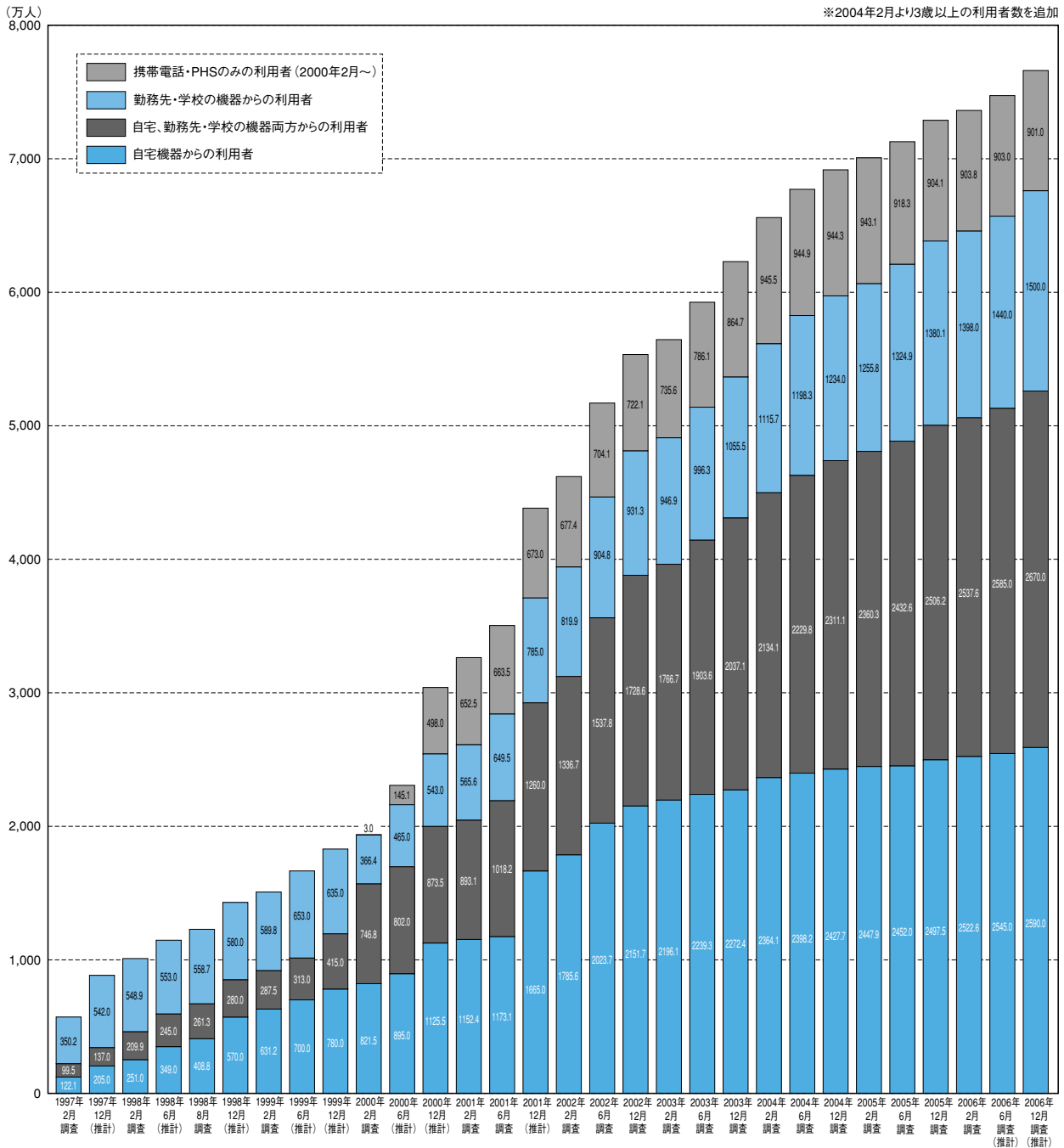
インターネット利用者の利用機器別と利用場所別の構成比をみたグラフである。昨年からの傾向であるが、「携帯電話・PHSのみの利用者」や「自宅の機器からの利用者」といった単一の場所・機器の利用が減少し、「自宅、勤務先・学校の機器両方からの利用者」が増加している。特に、企業内のインターネット利用者が増加。ブロードバンド通信設備が整ったことで、さらにインターネット利用者増加を牽引していくものと推測される。

©Access Media/impress R&D,2006

利用者数推移

自宅、会社、学校などのインターネット併用がさらに増加

資料 1-4-3 利用場所・利用機器別 日本国内のインターネット利用者数推移 [1997年-2006年]



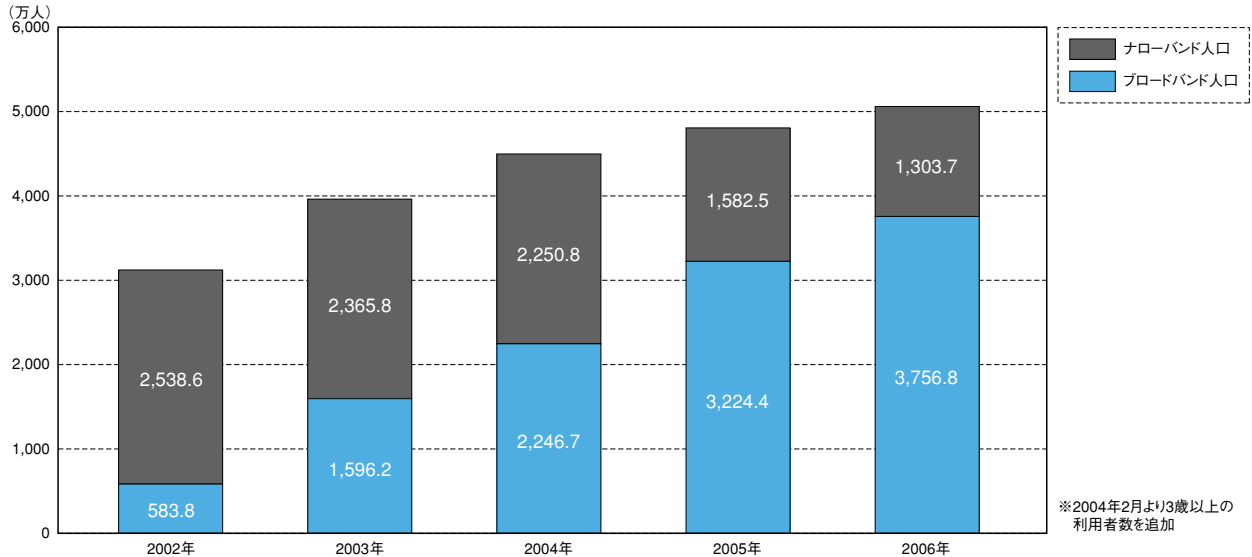
©Access Media/impress R&D,2006

インターネット利用者数をインターネット利用場所・利用機器別に時系列でみたものである。「携帯電話・PHSのみの利用者」は、昨年より減少し、今年は前年比95.8%とその比率は減少している。一方、「勤務先・学校の機器からの利用者」は、前年比111.3%と緩やかではあるが増加しており、家庭や会社、学校などでインターネット併用をする傾向がさらに強くなっている。

利用者数推移

家庭のブロードバンド利用者数は、2006年2月時点で3,756.8万人

資料1-4-4 ブロードバンドとナローバンドの利用者数推移 [2002年-2006年]

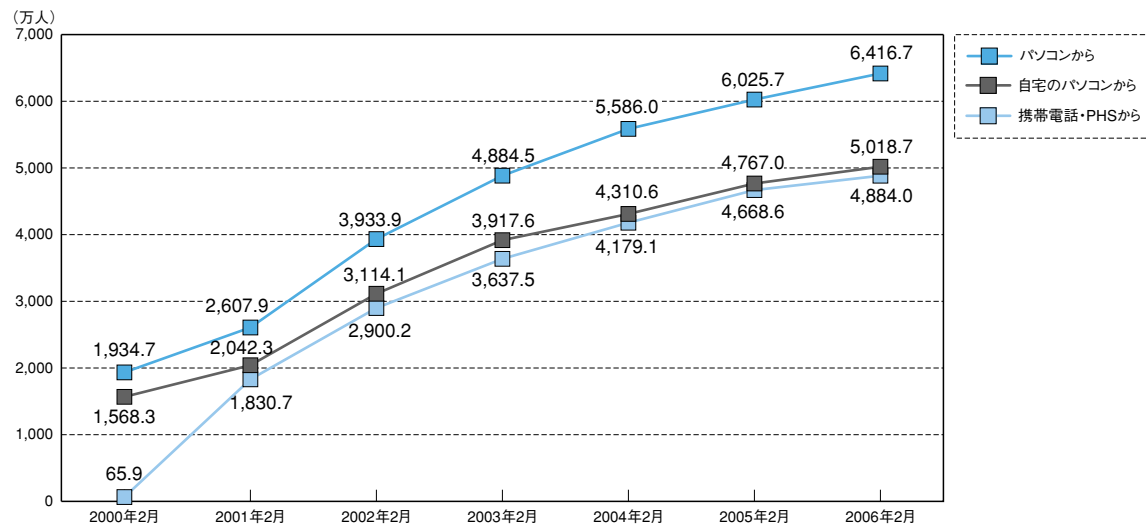


「勤務先・学校のみ」と「携帯電話・PHSのみ」の利用世帯を除いたインターネット世帯におけるブロードバンド、ナローバンドの利用数を時系列でみたものである。2006年2月時点のブロードバンド利用者数は、3,756.8万人と前年比116.5%で、伸び率は鈍化しているが、着実に増加している。2004年2月より3歳以上の利用者数を追加したことに留意されたい。

© Access Media/
impress R&D, 2006

インターネット利用は携帯電話・PHSからより、パソコンからのほうが多い

参考資料 パソコンと携帯電話・PHSからのインターネット利用者数推移 (2000年-2005年)



© Access Media/impress R&D, 2006

インターネット利用者（重複あり）推移をパソコンからと携帯電話・PHSからの利用別に時系列でみた。「自宅のパソコンから」は、自宅のパソコンからインターネットにアクセスしている人（携帯電話・PHS利用との重複あり）、「パソコンから」は、自宅のみならず、勤務先/学校、その他の場所からのインターネット利用者（重複あり）、「携帯電話・PHSから」は、場所にかかわらず携帯電話・PHSからインターネットを利用している人（パソコンとの重複あり）。パソコンよりも携帯電話・PHS利用者が多い。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp